

ロシア

中程度の成長を維持するロシア経済

ロシアの2012年上半期の実質GDP成長率は前年同期比4.5%であり、3～4%台の中成長というリーマンショック以降の中期的なトレンドを維持していると言える。家計の実質可処分所得が堅調であることに加え、好調な消費者金融の伸びや消費性向の拡大などもあって、小売売上高は比較的大きな伸びを示している。8月1日時点の個人向け融資残高は、年初比で21.7%も増加した。

足元の不安定な要素は、消費者物価上昇率が高まってきていることである。ロシア国内の干ばつや世界的な天候不順により穀物価格が上昇したことなどが物価に影響している。また、9月には一連の光熱水費の料金の引き上げが行われた。欧州の経済危機問題にもかかわらず、これまでのところロシアの消費者心理は比較的明るいようだが、物価動向が消費者心理を冷やすことがないかどうか、特に耐久消費財の売りに影響を及ぼすことがないか注意が必要だ。

対外貿易面では、輸出の伸びが輸入の伸びをやや上回っているため、黒字幅は広がる傾向にある。主要な輸出品目であるエネルギー資源についてみると、1～8月の原油輸出は価格ベースで前年同期比0.6%の微増であったが、絶対量は1.7%減少した。これに対して石油製品は、金額で同10.0%、量で同5.9%増加した。これに天然ガスを加えた3品目で、同期間の輸出総額の66.8%を占めた。輸入では、乗用車の輸入額が同14.5%増を記録した。

WTO加盟

18年に及ぶ長期の交渉を経て、8月22日、ロシアは正式にWTO加盟国となった。日本からの主要輸出品目である自動車の関税が7年かけて段階的に引き下げられるなど、全体で平均3%の関税引き下げが計画されている。ただし、多くの品目については関税率の変更は行われない。した

がって、輸入品との競合による影響を受ける産業は一部に限られると見られる。

ロシア政府が2003～2004年に実施した調査では、WTO加盟はGDPを0.5%押し下げる影響があるとの結果だった。現時点ではかなり経済状況が変わっているため、この調査結果が妥当するかどうかは疑問である。いずれにせよ、ロシア政府は、輸入品との競合による経済全体への影響は軽微であり、鉄鋼など一部の輸出産業では諸外国の輸入制限措置を改善を求めることができるなどのメリットがあるとしている。さらに、ビジネス環境の改善による投資の増加などのメリットが大きいものと期待している。

中期経済見通し

経済発展省は、毎年9月に3年間の中期経済見通しを発表している。これは、9月から年末にかけて国会で審議される中期予算の議論の前提材料となるものである。

それによれば、2013年から3年間のGDP成長率は、それぞれ3.7%、4.3%及び4.5%であると予測している。これは、過去3年間の成長率とほぼ同じレベルである。

この間、固定資本投資は毎年7%台の増加が続くとしており、積極的な投資活動が続くことを想定している。また、小売売上高も5%台という比較的高い増加率が続く予測である。

これに対して、鉱工業生産は3年続けて3.7%というやや低めの予測値となっている。その背景として、機械・設備などの鉱工業製品の輸入が大幅に増えることを見込んでいる。その結果、2015年の輸入総額は4,400億ドルに達し、対2012年比28%の大幅増となる。同期間の輸出額の増加率は2%にとどまる見通しで、貿易黒字額は2,000億ドルから1,000億ドルへと半減する。なお、輸出額、ひいては国家経済に大きな影響を与える油価（代表的指標の“Urals”）については、年平均が97～104ドル/バレルという現状よりやや低めの水準に収まるとのやや固めの数字となっている。

(ERINA調査研究部主任研究員 新井洋史)

(対前年同期比)

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012				
							1Q	2Q	上半期	7月	8月
実質GDP	8.2	8.5	5.2	▲7.8	4.3	4.3	4.9	4.0	4.5	—	—
固定資本投資	16.7	22.7	9.9	▲16.2	6.0	8.3	16.6	8.5	11.6	3.8	2.3
鉱工業生産高	6.3	6.8	0.6	▲9.3	8.2	4.7	4.0	2.3	3.1	3.4	2.1
小売売上高	14.1	16.1	13.5	▲4.9	6.3	7.0	7.6	7.0	7.3	5.4	4.3
実質可処分所得	13.5	12.1	2.3	2.1	4.2	0.8	2.4	4.0	3.2	2.2	7.2
消費者物価*	9.0	11.9	13.3	8.8	8.8	6.1	1.5	3.2	3.2	4.5	4.6
工業生産者物価*	10.4	25.1	▲7.0	13.9	16.7	12.0	2.9	0.3	0.3	▲0.9	4.2
輸出額 (十億ドル)**	301.2	351.9	467.6	301.8	397.1	516.9	131.6	130.0	261.6	40.6	—
輸入額 (十億ドル)**	137.8	199.7	267.1	167.5	228.9	306.1	68.5	76.7	145.2	28.2	—

*前年12月比。

**税関統計ベース。

***斜体は暫定(推計)値。

出所:『ロシアの社会経済情勢(2012年8月号)』ほか、ロシア連邦国家統計庁発行統計資料